

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 大

上場会社名 コムテック株式会社

コード番号 9657 URL <http://www.ct-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 菅家 博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 戒能 勢津雄

TEL 03-5419-5551

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日

平成24年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	6,181	6.2	194	12.8	174	14.4	45	79.3
24年3月期第2四半期	5,820	1.0	172	△28.5	152	△39.9	25	△65.0

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 53百万円 (149.4%) 24年3月期第2四半期 21百万円 (△48.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	8.04	—
24年3月期第2四半期	4.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
25年3月期第2四半期	6,791		2,913		42.7	
24年3月期	7,366		2,937		39.7	

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 2,900百万円 24年3月期 2,926百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	8.00	—	14.00	22.00
25年3月期	—	8.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,680	2.1	630	10.1	600	7.1	290	36.6	51.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	6,191,100 株	24年3月期	6,191,100 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	583,198 株	24年3月期	583,080 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	5,607,973 株	24年3月期2Q	5,608,127 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要に支えられ緩やかに回復しつつあるものの、長引く円高や欧州債務危機による海外経済の減速もあり、先行き不透明な状況が続いております。

情報サービス産業においては、東日本大震災からの復旧投資やスマートフォン市場の拡大が新たな需要を創造するなど、情報関連投資は一部改善の動きが見られるものの、その動きは緩やかでビジネス環境は力強さに欠ける状況にあります。

このような環境のもと、当社グループでは、「新規顧客開拓の切り口となるサービス・パッケージの投入や、将来の大口顧客創出へ向けた顧客との戦略的関係深化といったマーケティング戦略に注力し、売上の拡大に努めてまいりました。

また、各事業ラインを横断的に管理するプロジェクト統括本部を立ち上げ、「見積り精度の向上」「品質管理の徹底」といった経営基盤の改善から利益の確保を図るとともに、パートナーを活用したリソース戦略の展開により機会損失の回避を図ってまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高61億81百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益1億94百万円（同12.8%増）、経常利益1億74百万円（同14.4%増）、四半期純利益は45百万円（同79.3%増）となりました。

① ITサービス（IT支援）

当サービスは、システムソリューション会社向けデータセンター運用業務など、前期で終了した大型案件がありましたが、一方でITベンダー向けシステム開発・運用・インフラ構築業務や小売業向けシステム開発業務が堅調に推移した結果、前年同期と比べて増収となりました。

これらの結果、売上高は29億56百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

② マーケティングサポートサービス（営業支援）

当サービスは、平成23年10月に株式会社アエルプランニングからの事業譲受により承継したコンピューター関連会社向けの業務支援などの新たな事業が加わった結果、前年同期に比べて増収となりました。

これらの結果、売上高は16億75百万円（前年同期比17.2%増）となりました。

③ データマネジメントサービス（業務支援）

当サービスは、カード会社向け業務代行サービスの売上が伸張したことや、医療機器製造販売会社向けの業務代行サービスが堅調に推移した結果、前年同期に比べて増収となりました。

これらの結果、売上高は15億49百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は前連結会計年度末に比べ4億93百万円減少し、42億40百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少や受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ80百万円減少し、25億44百万円となりました。これは主にソフトウェア及び建物の償却によるものであります。

これらの結果、総資産は前連結会計年度末に比べ5億75百万円減少し、67億91百万円となりました。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末に比べ5億50百万円減少し、38億78百万円となりました。これは主に有利子負債の減少、支払手形及び買掛金の減少、賞与引当金の支給に伴う減少、未払法人税等の減少によるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べ24百万円減少し、29億13百万円となりました。これは主に四半期純利益45百万円及び剰余金の配当78百万円によるものであります。

これらの結果、自己資本比率は42.7%（前連結会計年度末は39.7%）となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3億93百万円減少（前年同期は3億25百万円の減少）し、20億68百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は60百万円（前年同期は92百万円の増加）となりました。主なプラス要因は税金等調整前四半期純利益と減価償却費の計上、売上債権の回収によるものであり、主なマイナス要因は法人税等の支払、仕入債務の支払によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は42百万円（前年同期は95百万円の減少）となりました。主な要因は有形・無形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は4億12百万円（前年同期は3億22百万円の減少）となりました。主な要因は借入金の返済及び社債の償還による支出、配当金の支払によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法は、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 特有の会計処理

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,561,974	2,168,365
受取手形及び売掛金	1,836,413	1,723,877
商品及び製品	8,951	7,310
仕掛品	14,993	42,765
原材料及び貯蔵品	4,496	5,078
繰延税金資産	152,720	152,720
その他	158,785	144,089
貸倒引当金	△4,565	△4,019
流動資産合計	4,733,769	4,240,187
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	534,794	513,694
工具、器具及び備品(純額)	197,424	191,287
土地	766,499	766,499
リース資産(純額)	31,406	24,561
その他(純額)	15,909	14,349
有形固定資産合計	1,546,034	1,510,392
無形固定資産		
のれん	110,723	92,370
ソフトウェア	217,123	195,237
リース資産	6,822	5,273
その他	28,824	29,665
無形固定資産合計	363,492	322,546
投資その他の資産		
投資有価証券	253,338	265,523
敷金及び保証金	175,221	168,897
保険積立金	196,485	200,936
繰延税金資産	48,582	43,247
その他	63,047	39,390
貸倒引当金	△21,275	△6,326
投資その他の資産合計	715,400	711,669
固定資産合計	2,624,928	2,544,608
繰延資産	8,002	6,434
資産合計	7,366,700	6,791,230

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	588,987	501,197
短期借入金	476,900	430,000
1年内返済予定の長期借入金	372,670	329,440
1年内償還予定の社債	190,000	190,000
リース債務	17,433	15,569
未払金	713,799	706,666
未払法人税等	163,465	131,419
未払消費税等	129,087	100,769
賞与引当金	215,025	175,261
その他	163,712	156,919
流動負債合計	3,031,082	2,737,243
固定負債		
社債	320,000	225,000
長期借入金	853,730	714,150
リース債務	24,748	17,627
長期未払金	39,550	18,801
退職給付引当金	37,630	39,227
役員退職慰労引当金	122,028	125,444
繰延税金負債	—	694
固定負債合計	1,397,688	1,140,945
負債合計	4,428,771	3,878,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	762,725	762,725
資本剰余金	985,635	985,635
利益剰余金	1,780,940	1,747,514
自己株式	△600,478	△600,552
株主資本合計	2,928,822	2,895,322
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,634	5,091
その他の包括利益累計額合計	△2,634	5,091
少数株主持分	11,741	12,627
純資産合計	2,937,929	2,913,041
負債純資産合計	7,366,700	6,791,230

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	5,820,883	6,181,680
売上原価	4,564,166	4,907,612
売上総利益	1,256,717	1,274,068
販売費及び一般管理費	1,084,320	1,079,534
営業利益	172,396	194,533
営業外収益		
受取利息	225	221
受取配当金	4,001	914
貸倒引当金戻入額	372	947
事業再編損引当金戻入額	157	—
雑収入	3,426	4,454
営業外収益合計	8,183	6,538
営業外費用		
支払利息	13,500	13,290
支払手数料	8,329	8,302
貸倒引当金繰入額	289	409
雑損失	6,050	4,677
営業外費用合計	28,170	26,680
経常利益	152,409	174,391
特別利益		
投資有価証券売却益	124	—
特別利益合計	124	—
特別損失		
固定資産除却損	1,368	15
投資有価証券評価損	4,586	—
会員権評価損	2,704	1,350
減損損失	—	5,198
特別損失合計	8,659	6,564
税金等調整前四半期純利益	143,874	167,827
法人税等	124,080	121,915
少数株主損益調整前四半期純利益	19,794	45,911
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△5,350	825
四半期純利益	25,144	45,086

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	19,794	45,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,737	7,785
その他の包括利益合計	1,737	7,785
四半期包括利益	21,531	53,697
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,881	52,811
少数株主に係る四半期包括利益	△5,350	885

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	143,874	167,827
減価償却費	120,699	103,464
繰延資産償却額	3,059	1,568
減損損失	—	5,198
のれん償却額	8,776	13,153
投資有価証券評価損益(△は益)	4,586	—
会員権評価損	2,704	1,350
固定資産除却損	1,368	15
貸倒引当金の増減額(△は減少)	249	△15,495
賞与引当金の増減額(△は減少)	△19,420	△39,764
事業再編損引当金の増減額(△は減少)	△18,101	—
受注損失引当金の増減額(△は減少)	6,013	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,076	3,416
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△777	1,597
受取利息及び受取配当金	△4,226	△1,136
支払利息	13,500	13,290
投資有価証券売却損益(△は益)	△124	—
売上債権の増減額(△は増加)	103,181	112,536
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,972	△26,712
破産更生債権等の増減額(△は増加)	—	14,519
その他の流動資産の増減額(△は増加)	17,727	4,576
仕入債務の増減額(△は減少)	△89,294	△87,790
未払金の増減額(△は減少)	△28,354	△7,586
未払消費税等の増減額(△は減少)	36,555	△28,318
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△7,966	10,244
長期未払金の増減額(△は減少)	△21,181	△20,749
その他	201	—
小計	275,153	225,206
利息及び配当金の受取額	4,228	1,222
利息の支払額	△13,402	△13,326
法人税等の支払額	△173,191	△152,158
営業活動によるキャッシュ・フロー	92,788	60,943

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50,000	△32
有形固定資産の取得による支出	△79,193	△13,111
無形固定資産の取得による支出	△1,953	△35,357
投資有価証券の売却による収入	33,459	—
子会社株式の取得による支出	△1,443	—
貸付けによる支出	—	△1,000
貸付金の回収による収入	5,742	5,861
敷金及び保証金の差入による支出	△2,250	△13,641
敷金及び保証金の回収による収入	37,376	15,607
その他の支出	△37,756	△4,454
その他の収入	465	4,061
投資活動によるキャッシュ・フロー	△95,553	△42,067
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△14,200	△46,900
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△9,514	△8,985
長期借入れによる収入	10,000	—
長期借入金の返済による支出	△126,670	△182,810
社債の償還による支出	△97,500	△95,000
自己株式の取得による支出	△50	△73
配当金の支払額	△84,421	△78,748
財務活動によるキャッシュ・フロー	△322,356	△412,517
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△325,121	△393,640
現金及び現金同等物の期首残高	2,030,499	2,461,942
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,705,377	2,068,301

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社グループは、コンピュータに付帯する情報関連サービスを主たる事業とする単一のセグメントであるため、記載を省略しております。